



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年2月5日

上場会社名 株式会社ヨンキュウ 上場取引所 東
 コード番号 9955 URL <http://www.yonkyu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 笠岡 恒三
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長兼経営企画課長 (氏名) 善家 富夫 TEL 0895-24-0001
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	30,773	4.1	1,493	12.9	1,721	15.2	929	15.9
27年3月期第3四半期	29,561	△2.3	1,322	△8.6	1,493	△11.0	801	△9.6

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 740百万円 (△27.3%) 27年3月期第3四半期 1,018百万円 (4.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	80.67	—
27年3月期第3四半期	69.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	30,737	22,850	74.3	1,983.02
27年3月期	26,455	22,248	84.1	1,930.75

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 22,849百万円 27年3月期 22,247百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
28年3月期	—	0.00	—		
28年3月期(予想)				12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	0.3	1,385	1.8	1,600	1.0	820	0.8	71.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（4）追加情報」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	11,556,084株	27年3月期	11,556,084株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	33,523株	27年3月期	33,328株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	11,522,692株	27年3月期3Q	11,522,882株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成27年4月1日～平成27年12月31日）におけるわが国経済は、良好な収益環境が持続しているものの中国や新興国の景気減速を受けて、輸出の停滞や設備投資の一部先送りなどが見られ、景気の足踏み状態が続きました。

また、養殖業界におきましては、昨年安値基調であったタイの魚価は持ち直しましたが、ハマチの魚価が安値基調で推移したことや配合飼料の値上げによる養殖コストの上昇などもあり、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループでは、引き続き、養殖魚の新ブランド（カラーゲンシリーズ）の販売推進など、国内市場における販売シェア向上と業務の効率化・コスト削減に努めてまいりました。

その結果、「ウナギ養殖事業」を新規事業として開始したことなどにより鮮魚の販売数量が増加し、増収増益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は307億73百万円（前年同期比4.1%増）、営業利益は14億93百万円（前年同期比12.9%増）、経常利益は17億21百万円（前年同期比15.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億29百万円（前年同期比15.9%増）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

セグメントの名称	平成27年3月期 第3四半期連結 累計期間売上高 (百万円)	平成28年3月期 第3四半期連結 累計期間売上高 (百万円)	対前年同期比較	
			金額差異 (百万円)	増減率 (%)
鮮魚の販売事業	18,306	19,704	1,398	7.6
餌料・飼料の販売事業	11,202	11,042	△160	△1.4
その他の事業	52	26	△25	△48.7
合 計	29,561	30,773	1,212	4.1

(注) セグメント間の取引については、相殺消去しております。

「鮮魚の販売事業」では、ハマチは魚価低下により減収となりましたが、鮮魚全体で販売数量が増加し、増収増益となりました。

この結果、売上高は197億4百万円（前年同期比7.6%増）、セグメント利益は3億14百万円（前年同期比117.6%増）となりました。

「餌料・飼料の販売事業」では、上半期での業績の落ち込み（主な要因は、前連結会計年度末における配合飼料の駆け込み需要による反動減の影響、赤潮の影響等で配合飼料・モイストペレットの販売数量が減少したこと）が響き、減収減益となりました。

この結果、売上高は110億42百万円（前年同期比1.4%減）、セグメント利益は11億98百万円（前年同期比3.9%減）となりました。

「その他の事業」では、売上高は26百万円（前年同期比48.7%減）、セグメント損失は10百万円（前第3四半期連結累計期間はセグメント損失17百万円）となりました。

なお、セグメント間の取引については相殺消去しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産合計は242億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ44億55百万円(22.5%)増加いたしました。これは主に短期貸付金は減少(8億26百万円から5億62百万円となり、2億63百万円減少)しましたが、現金及び預金の増加(111億35百万円から126億38百万円となり、15億3百万円増加)、受取手形及び売掛金の増加(68億96百万円から104億52百万円となり、35億56百万円増加)等によるものであります。

固定資産合計は64億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億74百万円(2.6%)減少いたしました。これは主に無形固定資産ののれんの減少(1億17百万円から46百万円となり、70百万円減少)、投資有価証券の減少等により投資その他の資産のその他が減少(42億25百万円から41億52百万円となり、72百万円減少)したことによるものであります。

この結果、資産合計は307億37百万円となり、前連結会計年度末に比べ42億81百万円(16.2%)増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債合計は75億59百万円となり、前連結会計年度末に比べ37億41百万円(98.0%)増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金の増加(25億25百万円から46億72百万円となり、21億47百万円増加)、短期借入金の増加(19億円)等によるものであります。

固定負債合計は3億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ62百万円(16.0%)減少いたしました。

この結果、負債合計は78億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ36億79百万円(87.4%)増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は228億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億2百万円(2.7%)増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加(164億67百万円から172億58百万円となり、7億91百万円増加)とその他有価証券評価差額金の減少(4億85百万円から2億96百万円となり、1億89百万円減少)によるものであります。

この結果、自己資本比率は74.3%(前連結会計年度末は84.1%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上、利益共にほぼ計画通りに推移しており、平成27年5月8日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想の変更はありません。

なお、今後「業績予想の修正等」に関する開示の必要性が生じた場合には、速やかに公表いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）第39項に掲げられた定め等を適用し、四半期純利益等の表示の変更及び小数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,135,356	12,638,679
受取手形及び売掛金	6,896,203	10,452,314
有価証券	100,000	8,118
商品及び製品	625,537	486,521
仕掛品	1,038,659	1,198,652
原材料及び貯蔵品	22,632	21,547
短期貸付金	826,766	562,829
その他	350,783	181,418
貸倒引当金	△1,196,556	△1,295,174
流動資産合計	19,799,383	24,254,908
固定資産		
有形固定資産	2,876,668	2,852,177
無形固定資産		
のれん	117,189	46,875
その他	1,972	1,904
無形固定資産合計	119,161	48,780
投資その他の資産		
その他	4,225,285	4,152,938
貸倒引当金	△564,672	△571,527
投資その他の資産合計	3,660,613	3,581,411
固定資産合計	6,656,443	6,482,369
資産合計	26,455,826	30,737,277
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,525,179	4,672,214
短期借入金	—	1,900,000
未払法人税等	393,530	337,796
賞与引当金	17,679	4,996
その他	881,128	644,269
流動負債合計	3,817,516	7,559,276
固定負債		
役員退職慰労引当金	62,202	79,002
退職給付に係る負債	157,890	167,345
資産除去債務	26,432	26,710
その他	143,327	54,281
固定負債合計	389,852	327,339
負債合計	4,207,369	7,886,615

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,187,615	2,187,615
資本剰余金	3,124,285	3,124,321
利益剰余金	16,467,283	17,258,590
自己株式	△16,712	△17,024
株主資本合計	21,762,471	22,553,502
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	485,055	296,000
その他の包括利益累計額合計	485,055	296,000
非支配株主持分	930	1,158
純資産合計	22,248,457	22,850,661
負債純資産合計	26,455,826	30,737,277

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	29,561,196	30,773,301
売上原価	25,412,082	26,268,959
売上総利益	4,149,113	4,504,341
販売費及び一般管理費	2,826,866	3,011,153
営業利益	1,322,247	1,493,188
営業外収益		
受取利息	96,863	110,033
受取配当金	24,015	55,967
投資不動産賃貸料	28,224	29,661
その他	68,500	55,661
営業外収益合計	217,604	251,323
営業外費用		
支払利息	—	2,074
投資不動産賃貸費用	15,578	20,273
投資事業組合運用損	29,475	—
その他	814	354
営業外費用合計	45,868	22,702
経常利益	1,493,983	1,721,808
特別利益		
固定資産売却益	3,037	782
特別利益合計	3,037	782
特別損失		
固定資産除却損	225	2,525
投資有価証券評価損	—	66,586
特別損失合計	225	69,111
税金等調整前四半期純利益	1,496,794	1,653,480
法人税、住民税及び事業税	713,919	715,325
法人税等調整額	△19,046	8,347
法人税等合計	694,873	723,672
四半期純利益	801,921	929,807
非支配株主に帰属する四半期純利益	16	227
親会社株主に帰属する四半期純利益	801,904	929,579

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	801,921	929,807
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	216,348	△189,054
その他の包括利益合計	216,348	△189,054
四半期包括利益	1,018,269	740,752
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,018,252	740,525
非支配株主に係る四半期包括利益	16	227

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鮮魚の販売 事業	餌料・飼料 の販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	18,306,322	11,202,808	29,509,131	52,064	29,561,196	—	29,561,196
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	192,565	192,565	122,764	315,329	△315,329	—
計	18,306,322	11,395,374	29,701,697	174,828	29,876,526	△315,329	29,561,196
セグメント利益又は 損失(△)	144,628	1,247,029	1,391,657	△17,807	1,373,849	△51,602	1,322,247

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社の一般貨物運送事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△51,602千円には、セグメント間取引消去における内部利益△13,517千円、のれん償却額△70,313千円及びその他の調整額32,228千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鮮魚の販売 事業	餌料・飼料 の販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	19,704,509	11,042,098	30,746,608	26,692	30,773,301	—	30,773,301
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	347,686	347,686	131,196	478,882	△478,882	—
計	19,704,509	11,389,785	31,094,295	157,889	31,252,184	△478,882	30,773,301
セグメント利益又は 損失 (△)	314,758	1,198,361	1,513,120	△10,087	1,503,032	△9,844	1,493,188

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社の一般貨物運送事業であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△9,844千円には、セグメント間取引消去における内部利益△3,565千円、のれん償却額△70,313千円及びその他の調整額64,034千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。